

チーム医療推進協議会 勉強会 アンケート集計結果について

当日に実施したアンケート集計について、以下の点を参照してください。

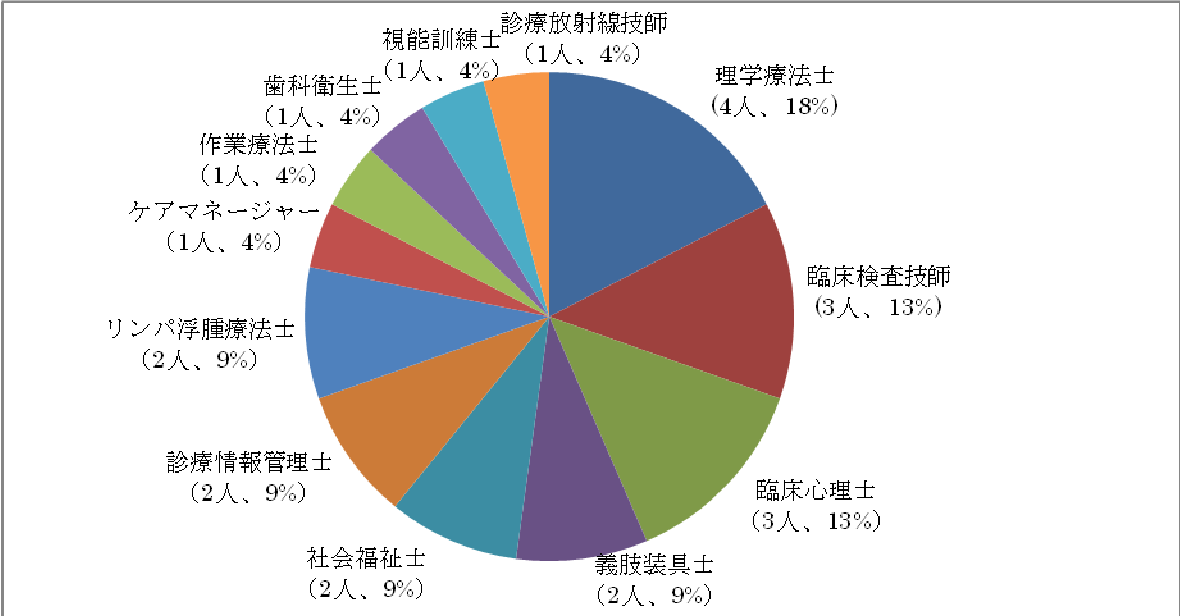
- 「職種について」は、本人の記載により分類した。
- 「講演について」「ワールドカフェについて」は、チェック方式のアンケートを準備していなかったため、自由記載の結果を運営委員がチェック方式に分類して集計した。
- 全体の感想については、記載された内容を一部抜粋して掲載した。

1. アンケートの概要

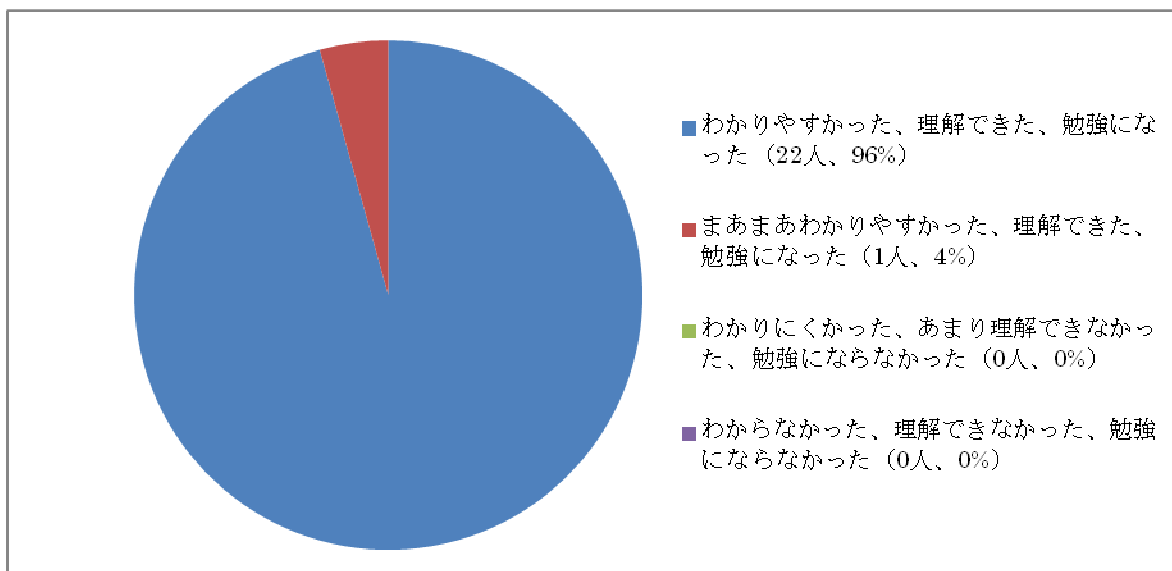
勉強会参加者 23 名、アンケート回収 23 通、回収率 100%

2. アンケート集計結果

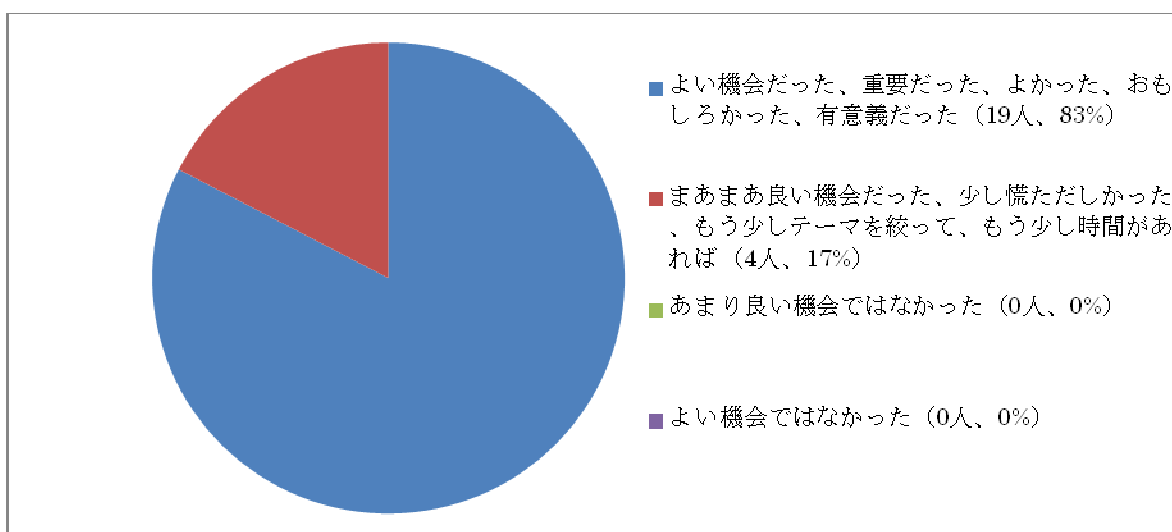
① 参加者（職種別内訳）について



② 講演について



③ ワールドカフェについて



④ 全体の感想

- 今後の協議会の役割が改めて考えさせられた。
- 濃い勉強会でした。多職種が集まって意見交換できる貴重な場をご提供いただき、ありがとうございます。フォーマルでインフォーマルな場になりました。
- 少し役不足だったかもしれませんが、私自身大変勉強になりました。
- ワールドカフェ方式はとても勉強になります。
- このような体験を通しての勉強会は、IPWを促進する方法だと思います。
- パンドラの箱を開けた印象。
- とても有意義な研修会でした。グループワークにより他職種の問題点を聞きながら自分の職種の問題点も考えられる事がよかったです。
- 卒前教育、卒後教育、現場で…実感していくことが大切だと感じました。今回のことが厚労省等を動かすことができると良いなと思います。

- 多職種の方々とのコミュニケーションができて、嬉しく思います。チーム医療推進協議会の重要かつ新たな課題のテーマであったと思います。大塚先生をはじめ前向きで、実践的で温かいお言葉が多く感銘を受けました。
- とても勉強・刺激になりました。
- 参加してよかったです。企画ありがとうございました。
- 病院の中で、このような勉強会を試してみるのもいいかもしれないと感じた。
- 教育研修担当の方々に感謝いたします。
- チーム医療は現場で開始されるものでなく、教育からスタートしていると考えています。養成校勤務の身として、コンピランシー確立を目指していきたいと思います。
- 次回も参加したい。
- 他職種の方の意見が興味深かったです。
- 先生方の志もうかがうことが出来てよかったです。また職種をこえて共通の問題がとても多いことにあらためて気づかされました。
- メンバーが変わると、又新たな意見交換が出て、固定のGWより良かった。IPE/IPWに接する事が出来、かつ上記もあり、とても良かったです。
- 今後の教育（専門学級）に活用していきたいと思います。
- ご準備ありがとうございました。大変勉強になりました。
- 多職種と課題と解決先を共有でき、良かったです。この成果が新しいウェブになると良いなと思いました。

⑤ 今後のテーマなど

- また連携やりたいです。
- 現場と教育の連携
- 各職種の具体的現状の話
- 全体の共通性の確認
- このような研修会をもっと多くの職種が参加すると様々な論点や解決策が見えるのではないかと思います
- 相互理解を深めるためにはどうすればよいか、地域での連携をするためにはどうすればよいか
- 同じテーマを繰り返し行っていただきたいです。WGの皆様、準備をありがとうございました。
- 卒後、生涯教育としてチーム医療をどうすすめるか
- 連携すると本当に課題は解決するのか、エビデンスを示すことも大切と思いました。
- 生涯教育、専門認定制度のありかた
- 各専門職のコンピランシーについての勉強会もあれば、より発展的なディスカッションも可能と考えます。
- 課題として頻出して、コミュニケーション、情報共有
- 今回の延長戦上で「コミュニケーション力」又は「国際化」

- 第2回を行っていただきたいです。もう少し IPE,IPW を深めてみたいです。

3. 勉強会を終えて

今回、日本医療保健福祉連携教育学会のご協力の下、このようなワールドカフェ形式での勉強会を試みた。人数は多くはなかったものの、多くの職種の方が参加して下さい、参加者からも高評価を戴いた。平成21年9月に発足したチーム医療推進協議会も7年目になるが、協議会活動のあり方を考えるにあたり「お互いの職種を知ること」「多職種間の交流、対話」を促進し、皆で患者中心のチーム医療のあり方を考えていく、という原点に立ち戻ることが今まさに必要であると感じ入った会となった。ご協力いただいた講師の先生方、参加者の皆様に改めて感謝申し上げたい。